

## 研究課題名：当院における運動器疾患を有する患者に対する理学療法の効果に関する後方視的研究に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2015年1月1日～2020年6月30日に名古屋大学医学部附属病院に入院し、理学療法を行った運動器疾患を有する患者

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### <研究目的>

当院で理学療法を施行された運動器疾患を有する患者を対象として、臨床情報（病歴、治療歴、画像検査、血液検査など）ならびに理学療法で得られた情報（身体機能、日常生活活動、Quality of life など）を調査し、理学療法の効果を多角的に解析することである。運動器疾患を有する患者の患者特性や病態に合わせた最適な理学療法の効果を検証することができ、今後の臨床に活用できるものと期待される。

#### <研究方法>

既存の診療録を用いて、一般情報や検査情報、理学療法で得られた情報を集計し、結果から比較検討や関連分析を行う。

#### <研究期間>

実施承認日～2025年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

#### ■診療目的で採取された既存情報

年齢、性別、身長、体重、治療内容、手術内容、既往歴、疾患重症度、検査データ（レントゲン・CT・MRI画像、血液・病理検査、呼吸機能、心電図、心エコー検査など）、合併症、在院日数、転帰先、理学療法評価（関節可動域、筋力、歩行速度、体組成、日常生活動作能力、痛み評価など）、理学療法内容

#### ■質問紙調査

Short-Form Health Survey (SF-36)、Hospital Anxiety and Depression Scale (HADS)、Gait Efficacy Scale (GES)、Life-space Assessment (LSA)

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者氏名：名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部  
理学療法士 栢本あずさ（電話 052-744-2687）

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部  
理学療法士・加古誠人（電話 052-744-2687）